

## 九州大学大学院法学府

授業科目名	比較法研究第二(博士) 比較法特講第二(修士)	履修コース	研・専
講義題目	ドイツ語文献講読	授業区分	前期
担当教員	遠藤 歩	単位数	2 単位
教室	未定	科目区分	修士・博士課程
履修条件	ドイツ語の初歩的な文法を理解していること。		
授業の目的	ドイツ語の学習、ドイツ民法の知識の獲得はもちろんですが、それ以上に、一語一語丁寧に読むことを通じて、テキストを厳密に読む力を養いたいと思います。		
授業の概要・授業計画	D. Medicus, Grundwissen zum Buergerlichen Recht, 8. Aufl., Koeln・Muenchen 2008 を輪読します。 本書は、ドイツ民法の入門書として定評があるものです。		
授業の進め方	上記テキストを輪読し、ドイツ民法典の条文を参照しながら、適宜文法的、法律的解説を加えて授業を進めます。		
教科書及び参考図書等	テキストは、初回の講義で配布します。 辞書は、国松孝二他編『独和大辞典 第2版』(小学館)を推奨します。 なお、ドイツ民法典(BGB - Buergerliches Gesetzbuch (Beck/dtv))を生協で販売しますので、興味のある方は購入しておいてください。価格は700円程度です。		
成績評価の方法・基準	全て平常点によります。 なお、理由の如何を問わず、合計4回の欠席で単位認定は行わないものとします。		
その他(質問・相談方法等)	質問や相談は、授業終了時に受け付けます。		